

平成18年度地域保健関係職員研修（健康づくり推進研修）

健診・保健指導研修（事業計画実践研修）

1 目的

今後の地域保健活動を円滑に推進するための体制整備の考え方を理解するとともに、保健事業の企画・立案・評価の意義や、その具体的な方法・手順について理解し、新たな健診・保健指導を効果的に展開するための実践力の向上を図る。

2 プログラム

	時 間	内 容	ねらい
第1日 平成19年 2月8日	10:05 ～10:50	行政説明 『福島県における医療制度対策の 推進について』 『福島県における地域・職域連携 推進事業について』 説明者 保健福祉総務領域総務企画G 健康衛生領域健康増進G	・医療費適正化計画及び健康増進計画の進捗状況と健新・保健指導事業との関連を理解する ・地域・職域連携推進事業の現状と今後のすすめ方について理解する
	10:50 ～12:20	講演『健診・保健指導実施体制の整備のすすめ方』 講師 厚生労働省健康局総務課 保健指導室 主査 加藤典子	・健診・保健指導に関する実施体制の構築について考えられる ・国保・衛生の連携や、事業実施のための人材配置の考え方 人材確保の方向性 アウトソーシングの考え方 等について理解する
	13:20 ～15:00	講演『メタボリックシンドローム対策 総合戦略事業の取り組み - 千葉県モデル - について』 講師 千葉県健康福祉部健康づくり 支援課 主査 澤田いつ子	・先進地区の取り組みの現状から今後の事業のすすめ方を学ぶ
	15:20～16:00	質疑応答・情報交換等	
第2日 平成19年 2月9日	10:00 ～10:50	情報提供 『保険者協議会における今後の取り組みについて』 『平成19年度研修計画について』	・保険者協議会の役割を知り現状と今後の取り組みを理解する ・現段階での研修計画を知る
	10:50 ～12:00	グループワーク 『各医療保険者における健診・保健指導実施体制整備の現状と取り組みの仮題について』	・1日目の研修内容を踏まえ、各保険者の現状を情報交換し、課題解決のための具体的な行動を確認する
	13:30 ～17:00	講演及び演習 『健診・保健指導事業計画のすすめ方』 - 対象の健康課題の分析から 評価まで - 講師 国立保健医療科学院 人材育成部長 水嶋春朔 質疑応答	・医療関連データの分析・解析により健康課題を明確化し優先順位を判断する手法を理解する ・目標を設定し、事業計画の作成に取りかけられる ・評価指標の分析や改善課題の抽出から次期計画への活かし方等、事業評価全体の目的・手法を理解する